



# 2012/13 Weekly Bulletin

国際ロータリー第 2790 地区第 3 分地区 B

## 市原ロータリークラブ会報



事務局  
市原市五井 5584-1  
TEL:0438-38-3535

第 2401 回例会  
2013 年 5 月 1 日 (水)

SAA/千葉会員  
会報担当平野会員

例会場  
五井グランドホテル

- ★点 鐘 市原 RC 会長 小川長二
- ★ソング 君が代・奉仕の理想・4つのテスト唱和
- ★プログラム 卓話:西村 美和子  
「私の思うこと」

Peace Through Service

勉強がしたくても断念せざるを負えない子供たちに  
機会を与えることの意義に私は賛同したいと思います。

会長挨拶 市原 西村美和子

早いもので、私が市原ロータリークラブに入会させていただいてから今年で17年とそろそろとしています。

3年前会長を務めました折、最初の日にお話ししましたように、みなもと総業の時田社長の御紹介により、皆様より御承認賜り会員となりました。

女性経営者として若くして御主人を亡くされ、誠実に勤勉に努力を重ねられ、立派な運送業、倉庫業の代表者として活躍されている時田さんに御迷惑をかけぬ様今日まで参りました。

初めは広報を担当し、会の内容や流れを理解し、又、インターアクト、国際奉仕等、様々な仕事を担当し、要約ロータリークラブとは少し理解できてきた感があります。

市原ロータリークラブは大変長い素晴らしい伝統があり、チャーターメンバであった酒枝先生や、周郷さん、夏井さん、両佐藤さん谷川さんという先輩方との思い出も数多く出来ました。

現在でも斉藤先生や白鳥さん、山田さん、山崎さん、三木さん、始関さん、川島さんというロータリーの要となる先輩方、そして多くの仲間が揃っています。そう思うととても貴重な財産であるとおもいます。

ここ10数年の年月の経過と共にロータリーの良い所は今後も継続したいものです。

今日は少し留学生の交換についてお話しさせていただきたいと思います。

このシステムの運用が何年続いているのか正確な年数はわかりませんが、おそらく創設された頃の繰り返しの慣例で継続されているのだと思われませんが、そろそろ抜本的に一度見直しをした方が良い時期ではなかろうかと思えます。

交換留学のそもそもの選考基準の明確性と対象となる学生の能力・動機と留学後に期待するものが、年々不鮮明であり、不適切だと客観的に感じます。

問題点は選考基準と対象となる学生、そしてもう一つは受入れに関する条件です。

短期であれ長期であれ、受入れた側にも基準が必要条件です。

期間の長短はあれ、限られた日数の中でどれだけの日本に関する知識を得てもらうのか、それなりのプログラムとシステムが整備されているのか疑問です。現在、私はミシガンから来日した17歳のアメリカ人の高校生を昨年8月末よりお授りしていますが、本人も日本のアニメ以外に興味はなく、学校も日本語教育にこれと言った特別なプログラムもなく、毎日の生活をただ見守っており大変疑問に感じます。

先日テレビのBS放送でケニアの貧しい子供たちの番組が放送されていました。勉強をしたくとも金銭的に許されず、わずかな奨学金の枠に大勢の子供が殺到し、選ばれなかった子供は大変落胆し、学習を断念せざるを負えないという現状を、ドイツ人の保育園の先生の毎月15ドルの寄付でナイロビ大学・ハーバード大学院を卒業として国連で活躍しているケニア人のドキュメンタリーでした。

勉強がしたくても断念せざるを負えない子供たちに機会を与えることの意義に私は賛同したいと思います。

世界情勢や複雑な社会環境の中で日本は大変難しい立場にある今日、私達はもう少し必要のある所と人にその機会を与えられないのでしょうか。

ロータリークラブとして昏で考えて頂きたいと思いました。

留めどのない話でしたが今後の方向性の再検討を是非期待します。

○西村美和子会員 本日は私の宅話をお聞き下さり有難うございました。今後もどうぞ宜しくお願いします。

○山崎会員 あえてメーデーの日に創立し、お陰様で51年目を迎えました。

○小川会長・篠田副幹事 西村会員本日は貴重なお話有難うございました。

- 藤 (ふじ) -



☺ニコニコ ☹ソーリー

### 誕生祝い

上條会員・齊藤(博)会員  
常泉会員・長田会員  
平野会員・岡田会員

### 結婚祝い

角谷会員・鶴岡会員

前々回出席率 63.04%

本日出席 31名

本日欠席 15名

本日出席率 67.39%